

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科

国語 科目 論理国語

教科：国語

科目：論理国語

単位数：2 単位

対象学年組：3年次

使用教科書：（「論理国語」数研出版）

教科 国語

の目標：

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 論理国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当数
		語・聞	書	読					
A 論理的な文章を読み、筆者が述べる「二重構造」「いき」の内容を理解した上で、日本人の美意識について考えさせる。 【知識及び技能】 ・言葉の働きについて理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・具体例の共通点・相違点を整理させ、筆者の論旨への理解を深めさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。	【指導内容】 ・コント「伝わらない」が、何を説明するための具体例となっているのかを理解させる。 ・「いき」の条件が「表」「裏」の「二重構造」であることを認識させる。 ・鴨長明・藤原定家の例が想像力を必要とする「幽玄体」に関連していることを理解させる。 ・「二重構造」の捉え方に関して、中世と江戸時代との違いを確認させ、「いき」という美意識について考察を深めさせる。 【教材】 「『いき』の美学」（ネケ崎彬）			○					6
定期考査						○	○		1
B メディアについての筆者の論理を捉え、現代社会の抱える問題について考察を深めさせる。 【知識及び技能】 ・「物語」と「情報」の対比構造について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・各メディアの利点・欠点を比較した上で、メディアを利用する際の注意点を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。	【指導内容】 ・「テレビ」がどのようなメディアであるかを、『メディア論』の引用から理解させ、メディアがテロルになることを認識させる。 ・マス・メディアが起こす時間感覚の変容を読み取らせる。 ・物語の伝達形式とはどのようなものかを整理させた上で、「経験の交換」、「退屈」という時間意識について理解させる。 ・物語と情報の伝達形式の違いを明らかにさせる。 ・各メディアの特徴を踏まえて現代におけるメディアの脅威についてさせる。 【教材】 「メディアのテロル」（山田登世子）			○					6
C 抽象的な表現で述べられた筆者の主張を具体的に説明させる。 【知識及び技能】 ・筆者の問題提起を読み取らせ、その主張を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけることを通して、自分の考えを深めさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。	【指導内容】 ・「意志」が「謎めいた概念」、「曖昧な概念」であるとはどういうことかを理解させる。 ・「意志」と「選択」の違いを理解させた上で、筆者の指摘について考えさせる。 ・筆者による「選択」と「意志」の区別を認識させた上で、「意志」という語を用いる際に陥る混乱について考察を深めさせる。 【教材】 「意志と選択」（國分功一郎）			○					6
定期考査						○	○		1
D 労働についての筆者の論理を	【指導内容】				【知識及び技能】				

	<p>捉え、現代社会の抱える問題について考察を深めさせる。</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮説、検証、主張という論理展開について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆者の主張を理解した上で、労働行為とは何かについて考察を深めさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・労働の意義についての筆者の姿勢を認識させた上で、「否定的なバイアス」について考えさせる。 ・問いの形が、「なぜ働かなくてはならないのか」から「なぜ働くのか」に変わる理由について考えさせる。 ・労働の意義が「道徳観念」にはないことを理解させる。 ・筆者の考える労働の意義を理解させ、人と労働行為との関係について考察を深めさせる。 ・筆者の主張に対する自分の意見をまとめさせる。 ・資料図と資料文の内容をもとに書かれた意見文の内容について意見交換を行わせる。 <p>【教材】</p> <p>「人はなぜ働かなくてはならないのか」(小浜逸郎)</p> <p>「資料図 新入社員の働く目的」</p> <p>「何のために『働く』のか」(姜尚中)</p>	○	<ul style="list-style-type: none"> ・仮説を立て、検証しながら主張へと導く論理展開について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆者の主張を捉えた上で、「アイデンティティ」「社会的存在」「労働行為とはどういうものか」について考察を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・資料図と資料文の内容と意見文とを比較検討した上で、自分の考えを根拠とともにまとめようとしている。 	○ ○ ○	8
朝	<p>社会の枠組みについての筆者の論理を捉えた上で、現代社会の抱える問題について考察を深めさせる。</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各段落の要旨をまとめ、「民主主義」にわたる筆者の考えを捉えさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆者の主張を理解させた上で、それに対する自分の考えを説明することで考察を深めさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。 	<p>【指導内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「権利の上に眠る」とはどのようなことを理解させる。 ・民主主義とはどのような制度か、近代精神とはどのようなものかを理解させた上で、「である」と「する」の二つの図式について考察させる。 ・「である」社会から「する」社会への移行が、なぜ、どのように起こるかを理解させる。 ・日本の近代が持つ「『宿命』な混乱」について整理させた上で、結果、日本人がどのような状況に置かれることになったかを考えさせる。 ・「する」価値と「である」価値との倒錯はなぜ起こったのか、考察を深めさせる。 ・価値倒錯を再転倒するためには何が必要かを考えさせる。 ・「相談コーナー」に寄せられた高校生の投稿と、鷲田清一の回答を読み比べ、「自己目的化」について考察させ、自分の意見をまとめさせる。 ・ズームアップ「『近代』とは何か？」を読み、人間と自然・社会・宗教との関係について理解を深めさせる。 <p>【教材】</p> <p>「『である』ことと『する』こと」(丸山真男)</p> <p>「『近代』とは何か？」</p>	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解した上で各段落の要旨を踏まえ、「民主主義」についての筆者の考えを捉えている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・民主主義の特徴について理解し、筆者の考えを捉えた上で「価値倒錯」について考察を深め、日常生活の事柄と関連づけながら自分の考えを述べている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・関連する二つの文章を読み比べることで「自己目的化」の意味を考え、自分の意見をまとめようとしている。 	○ ○ ○	10
定期考査					○ ○	1

<p>F 「図書館」について書かれた二つの文章を読み、共通点と相違点を読み取らせる。</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの主張とその根拠を整理させた上で、共通点と相違点を読み取らせる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 二つの文章の立場を理解した上で「図書館のあり方」について考察を深めさせる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。 	<p>【指導内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 二つの文章を読み比べ、共通して述べられていることについて整理させる。 図書館のあり方に関して、二つの文章のそれぞれの筆者の主張の異なる点について整理させる。 二つの文章の比較をもとに、図書館のあり方について自分の考えをまとめさせる。 <p>【教材】</p> <p>「人と共に在る図書館の未来は明るい」(高橋真太郎) 「図書館と『ものがたり』」(嶋田学)</p>			○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定した題材に関連する二つの文章や資料を基に、「図書館のあり方」について、それぞれの筆者の考え方を捉え、その共通点・相違点を読み取っている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主張とその前提や反証など、情報と情報の関係について理解し、「図書館のあり方」について考察を深めている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの筆者の主張の異なる点について比較し、自分の意見を根拠とともに述べようとしている。 	○	○	○	3
<p>I 文章の種類に応じた段落構成や論理構成、表現の仕方について理解させた上で、文章をまとめさせる。</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「小論文」に適した文章構成や論理展開、表現の仕方について理解を深めさせる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分や他者の書いた文章を評価することが改善につながることを理解させる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題に沿った言語活動を行わせることで、学習内容の理解を深めさせる。 	<p>【指導内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小論文作成の手順や要点を理解させる。 「話し方が人間関係に与える影響」について、自分の意見をまとめさせる。 常体での文体統一、語彙の選択に留意しながら、「序論・本論・結論」という基本的な構成で小論文を書かせる。 推敲する際の観点を認識させた上で、他の生徒の書いた文章を読み、相互評価を行わせる。 ズームアップ「評論テーマの理解を深める」を読み、「近代」「現代」「ポストモダン」について、理解を深めさせる。 <p>【教材】</p> <p>「表現2 小論文を書く」 「評論テーマの理解を深める」</p>			○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「小論文」に適した文章構成や論理展開、表現の仕方を理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 相互評価がもつ機能について理解した上で、他者の文章を評価し、自分の文章の推敲へとつなげている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み手を意識した構成・展開を積極的に考え、説得力のある文章を書こうとしている。 	○	○	○	4
			18	25					合計 46

高等学校 令和8年度（3学年用）教科

外国語 英語 科目 英語コミュニケーションⅢA

教科： 外国語 英語 科目： 英語コミュニケーションⅢA 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（『Vivid English Communication Ⅲ』（第一学習社））

教科 の目標：

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅢA の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りをとおして必要な情報を得たりすることができる。また、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を、文章を書いて伝えたり、話して伝えることができる。 読解・作文・リスニングにより文法・イディオムなどの知識を増やす。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。 基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。英語の感覚や英語で思考する力を高める。 スピーチやプレゼンテーションなどの活動をとおして、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。	自分が話したいと思っている内容が対話している相手に伝わるように、積極的に対話を続けようとするができる。 相手の話す内容や質問に対しても、きちんと耳を傾け、適切な相槌をうちながら、正確に伝わるまで根気よく答えたり、聞き返したりすることができる。 クラスメートに基本的な情報を整理し、まとまりのある内容をわかりやすい英語で表現し、前向きに根気よく話そうとすることができる。基本的な情報を整理し、英語表現をわかりやすくしようと努めながら、まとまりのあるパラグラフを根気よく書こうとしている。英語で考える力を磨く。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価の観点・方法	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	書					
導入	英語コミュニケーションⅢの進捗、授業内容、提出物の説明。					提出物や範囲・日程、評価方法などについて理解している。				○ 1
L1 ファッション、L11人物 【知識及び技能】 a. 側注・脚注の語彙や、Tips for Readingを理解している。 b. 側注・脚注の語彙の意味や、Tips for Readingの理解を基に、本文の内容を読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 b. 本文内容に関する話題について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 b. 本文に関する英文を聞き取り、本文に合致する内容かどうか判断しようとしている。 c. 本文内容について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしようとしている。	L1: ・渡辺直美さんのファッションの考え方について ・「例示」の表現 ・新出語句 ・自分の意見を話す／書く L11: ・三代達也さんの生き方や考え方について ・「例示」の表現 ・新出語句 ・自分の意見を話す／書く					a. 各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。 b. 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す／書くことができる。 活動の観察 ワークブック 予習状況 プレゼンテーション 単語テスト				○ ○ ○ ○ ○ 12
前期中間定期考査										1
L3 建築、L13芸術 【知識及び技能】 a. 側注・脚注の語彙や、Tips for Readingを理解している。 b. 側注・脚注の語彙の意味や、Tips for	L3: ・ギリシャの建築物の黄金比について ・「言い換え表現」の表現 ・新出語句 ・自分の意見を話す／書く					a. 各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。 b. 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す／書くことができる。				

<p>Readingの理解を基に、本文の内容を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。</p> <p>b. 本文内容に関する話題について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。</p> <p>b. 本文に関する英文を聞き取り、本文に合致する内容かどうか判断しようとしている。</p> <p>c. 本文内容について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしようとしている。</p>	<p>・日ガの息兄を姉リ／吉へ</p> <p>L13:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長谷川町子が『サザエさん』で描いた人物像について ・「言い換え表現」の表現 ・新出語句 ・自分の意見を話す／書く 	○	○	○	○	○	<p>活動の観察 ワークブック 予習状況 プレゼンテーション 単語テスト</p>	○	○	○	12
<p>前期末定期考査</p>											1
<p>L5 健康, L15 社会</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>a. 側注・脚注の語彙や, Tips for Readingを理解している。</p> <p>b. 側注・脚注の語彙の意味や, Tips for Readingの理解を基に、本文の内容を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。</p> <p>b. 本文内容に関する話題について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。</p> <p>b. 本文に関する英文を聞き取り、本文に合致する内容かどうか判断しようとしている。</p> <p>c. 本文内容について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしようとしている。</p>	<p>L5:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不老不死や長寿の実現について ・「因果関係」の表現 ・新出語句 ・自分の意見を話す／書く <p>L15:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイスランドにおける男女平等の実現について ・「因果関係」の表現 ・新出語句 ・自分の意見を話す／書く 	○	○	○	○	○	<p>a. 各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。</p> <p>b. 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す／書くことができる。</p> <p>活動の観察 ワークブック 予習状況 プレゼンテーション 単語テスト</p>	○	○	○	14
<p>特別考査</p>											1
<p>L7 夢, L17 スポーツ</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>a. 側注・脚注の語彙を理解している。</p> <p>b. 側注・脚注の語彙の意味を基に、本文の内容を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>c. Structure of the Textを用いて、本文の paragraph構成を把握する技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。</p> <p>b. 本文内容に関する話題について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしている。</p>	<p>L7:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さかなクンの夢の実現について ・「スポーツ」の表現 ・新出語句 ・自分の意見を話す／書く <p>L17:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日米親善のソフトボールの試合の実現について ・「スポーツ」の表現 ・新出語句 ・自分の意見を話す／書く 						<p>a. 各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。</p> <p>b. 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す／書くことができる。</p> <p>活動の観察 ワークブック 予習状況 プレゼンテーション 単語テスト</p>				

<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。</p> <p>b. 本文に関する英文を聞き取り、本文に合致する内容かどうか判断しようとしている。</p> <p>c. 本文内容について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしようとしている。</p>		○	○	○	○	○		○	○	○	14
後期中間定期考査											1
<p>19 SNS, L19 テクノロジー</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>a. 側注・脚注の語彙や, Tips for Readingを理解している。</p> <p>b. 側注・脚注の語彙の意味や, Tips for Readingの理解を基に、本文の内容を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。</p> <p>b. 本文内容に関する話題について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。</p> <p>b. 本文に関する英文を聞き取り、本文に合致する内容かどうか判断しようとしている。</p> <p>c. 本文内容について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしようとしている。</p>	<p>L19:</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルデトックスの活用について ディスカッションの注意点 新出語句 自分の意見を話す／書く <p>L19:</p> <ul style="list-style-type: none"> フードテックの活用について ディスカッションの注意点 新出語句 自分の意見を話す／書く 	○	○	○	○	○	<p>a. 各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。</p> <p>b. 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す／書くことができる。</p> <p>活動の観察 ワークブック 予習状況 プレゼンテーション 単語テスト</p>	○	○	○	13
時間合計											70

<p>Readingの理解を基に、本文の内容を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。</p> <p>b. 本文内容に関する話題について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。</p> <p>b. 本文に関する英文を聞き取り、本文に合致する内容かどうか判断しようとしている。</p> <p>c. 本文内容について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしようとしている。</p>	<p>L14:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子ごみ問題について ・「分詞構文」の表現 ・新出語句 ・自分の意見を話す／書く 	○	○	○	○	○	<p>活動の観察 ワークブック 予習状況 プレゼンテーション</p>	○	○	○	14
<p>前期末定期考査</p>											1
<p>L6 人物, L16 環境</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>a. 側注・脚注の語彙や, Tips for Readingを理解している。</p> <p>b. 側注・脚注の語彙の意味や, Tips for Readingの理解を基に、本文の内容を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。</p> <p>b. 本文内容に関する話題について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。</p> <p>b. 本文に関する英文を聞き取り、本文に合致する内容かどうか判断しようとしている。</p> <p>c. 本文内容について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしようとしている。</p>	<p>L6:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本田圭佑の取り組みについて ・「列挙」の表現 ・新出語句 ・自分の意見を話す／書く <p>L16:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚の乱獲の問題の原因と解決策について ・「文章の展開」の表現 ・新出語句 ・自分の意見を話す／書く 	○	○	○	○	○	<p>a. 各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。</p> <p>b. 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す／書くことができる。</p> <p>活動の観察 ワークブック 予習状況 プレゼンテーション</p>	○	○	○	14
<p>特別考査</p>											1
<p>L8 文化, L18 経済</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>a. 側注・脚注の語彙を理解している。</p> <p>b. 側注・脚注の語彙の意味を基に、本文の内容を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>c. Structure of the Textを用いて、本文の段落構成を把握する技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。</p> <p>b. 本文内容に関する話題について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしている。</p>	<p>L8:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記憶の解凍プロジェクトについて ・「主節」の表現 ・新出語句 ・自分の意見を話す／書く <p>L18:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パキスタンとアフガニスタンでの支援活動について ・「会話」の表現 ・新出語句 ・自分の意見を話す／書く 						<p>a. 各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。</p> <p>b. 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す／書くことができる。</p> <p>活動の観察 ワークブック 予習状況 プレゼンテーション</p>				

<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。</p> <p>b. 本文に関する英文を聞き取り、本文に合致する内容かどうか判断しようとしている。</p> <p>c. 本文内容について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしようとしている。</p>		○	○	○	○	○		○	○	○	16
後期中間定期考査											1
<p>10 宇宙開発, L20 SDG s</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>a. 側注・脚注の語彙や, Tips for Readingを理解している。</p> <p>b. 側注・脚注の語彙の意味や, Tips for Readingの理解を基に, 本文の内容を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。</p> <p>b. 本文内容に関する話題について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>a. 本文内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。</p> <p>b. 本文に関する英文を聞き取り、本文に合致する内容かどうか判断しようとしている。</p> <p>c. 本文内容について、学習した語句などを用いて、自分の意見を話したり／書いたりしようとしている。</p>	<p>L10:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇宙ゴミについて ・ディスカッションの注意点 ・新出語句 ・自分の意見を話す／書く <p>L20:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の諸問題とSDG sの関連について ・ディスカッションの注意点 ・新出語句 ・自分の意見を話す／書く 	○	○	○	○	○	<p>a. 各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。</p> <p>b. 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す／書くことができる。</p> <p>活動の観察 ワークブック 予習状況 プレゼンテーション</p>	○	○	○	11
時間合計											70

高等学校 令和8年度（3年次用） 教科 総合的な探究の時間

教科：総合的な探究 科目：探究Ⅱ 単位数：2 単位
 対象学年組：第3学年 1組～7組
 使用教科書：（なし）

教科 総合的な探究

の目標：

- 【知識及び技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目 探究Ⅱ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、これまでの自己の学習成果を往還しながら、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識・技能を身につける。	社会的現実には照らし、よりよい生き方を選択することができるよう、これまでの自己の学習成果を往還しながら、自己と社会の関わりから課題を見出し、情報を集め、整理分析して、多面的多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	演習や体験活動に主体的・協働的に取り組むことによって、人間としての在り方生き方に対する自覚を深め、これまでの自己の学習成果を往還しながら、自己の生き方を充実させようとする態度と、互いの個性を尊重し最大限活かすことで、社会の一員であることを自覚し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	学	配当 時数
前期	感覚的なコミュニケーションを学ぶ① (思考・判断等)	◎ 指導項目 ・「信頼」について理解を深める ・相互理解について理解を深める	(思考・判断等)グループの凝集性について、思考し、判断することができる		○		6
	感覚的なコミュニケーションを学ぶ② (知識・技能)	◎ 指導項目 自己の感情を表出することについての 抵抗感(バリア)を低くする	(知識・技能)心理安全性についての理解を深める	○			6
	班内のコミュニケーションを促進する① (知識・技能)	◎ 指導項目 自己理解と他者理解の深化	(知識・技能)コミュニケーションの取り方について考察している	○			6
	班内の合意形成について学ぶ① (思考・判断等)	◎ 指導項目 価値観の相違について理解する	(思考・判断等)グループプロセスを意識したかわり方について考察しているか		○		6
	班内の合意形成について学ぶ② (学びに向かう力)	◎ 指導項目 コンセンサス(合意)について考える	(学びに向かう力) コンセンサス(合意)という集団の意思決定に挑戦する			○	4
	班内の合意形成について学ぶ③ (知識・技能)	◎ 指導項目 他者との価値観や捉え方の違いと向き合い、折り合う	(知識・技能)コンセンサス(合意)とは何かを知り、グループで何かを決める(意思決定)ときの手法を理解している	○			4
	班内の合意形成について学ぶ④ (学びに向かう力)	◎ 指導項目 他者との価値観や捉え方の違いと向き合い、折り合う	(知識・理解) 互いに望ましい教師像を伝えあうことによって、教師のあるべき姿について考えるとともに、今の自分を見つめ直す			○	4
後期	プロジェクトについて知る (知識・技能)	◎ 指導項目 社会貢献という視点について知る	(知識・理解) 社会貢献に資するプロジェクトについての理解を深める。	○			4
	世の中の困りごとについて知る① (知識・技能)	◎ 指導項目 企業や団体および自治体の課題について知る	(知識・理解) 世の中の課題と社会貢献に資するプロジェクトについて理解を深めている。	○			6
	世の中の困りごとについて知る② (思考・判断等)	◎ 指導項目 企業や団体および自治体の課題について知る	(知識・理解) 世の中の課題と社会貢献に資するプロジェクトについて往還しながら思考している		○		4
	プロジェクトを進める (学びに向かう力)	◎ 指導項目 ・プロジェクトの進行管理	(学びに向かう力) PDCAサイクルによる活動ができていくか。			○	16

プロジェクトを振り返りまとめる (思考・判断等)	◎ 指導項目 ・プロジェクトの質的・量的成果をまとめる 発表する	(思考・判断等)活動の考察と、今後に向けた成果や課題の一般化(日常に活かす)視点が養われている。		○		4
						70